

みずほCustomer Desk Report 2021/01/29 号(As of 2021/01/28)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	104.14	1.2105	126.06	1.3672	0.7652
SYD-NY High	104.46	1.2142	126.66	1.3745	0.7697
SYD-NY Low	104.07	1.2081	126.01	1.3631	0.7592
NY 5:00 PM	104.26	1.2121	126.38	1.3724	0.7676

NY DOW	30,603.36	300.19	日本2年債	-0.1300	1.00bp
NASDAQ	13,337.16	66.56	日本10年債	0.0300	0.00bp
S&P	3,787.38	36.61	米国2年債	0.1201	0.19bp
日経平均	28,197.42	▲ 437.79	米国5年債	0.4312	2.22bp
TOPIX	1,838.85	▲ 21.22	米国10年債	1.0509	3.90bp
シカゴ日経先物	28,410.00	215.00	独10年債	-0.5435	0.70bp
ロンドンFT	6,526.15	▲ 41.22	英10年債	0.2880	2.15bp
DAX	13,665.93	45.47	豪10年債	1.0530	▲0.60bp
ハンセン指数	28,550.77	▲ 746.76	USDJPY 1M Vol	5.10	▲0.20%
上海総合	3,505.18	▲ 68.17	USDJPY 3M Vol	5.78	▲0.07%
NY金	1,837.90	▲ 7.00	USDJPY 6M Vol	6.20	▲0.05%
WTI	52.34	▲ 0.51	USDJPY 1M 25RR	-0.23	Yen Call Over
CRB指数	174.29	▲1.04	EURJPY 3M Vol	6.40	0.12%
ドルインデックス	90.46	▲ 0.19	EURJPY 6M Vol	6.65	0.00%

東京	東京時間のドル円は104.14レベルでオープン。前日の米株大幅下落を受けてリスクオフのドル買いが優勢となる中で中値にかけて104.30付近まで上昇し、その後もアジア株全般株安となる動きを横目に一時104.37まで上昇した。もっとも、その後は直近高値の104.40レベルが意識されるなど伸び悩み、結局104.26レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、104.26レベルでオープン。欧州株式市場はリスクオフだったが、午後の米指標待ちもあり小幅推移に終始。104.22-37円で推移し、レンジ上限の104.37レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場ではリスク回避のドル買いが強まり、円買いも相応に強まるものの、ドル買いの方が優勢となったことから、ドル円は海外市場で104.37レベルまで上昇し、高値でNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を下回る一方、前回分が上方修正され、同時に発表された米第4四半期GDPが予想を下回り、構成指数の個人消費も予想を下回ったがコアPCEが予想を上回ったこともあり、104.46まで上昇する。しかし104.50付近は大きなレジスタンスとして意識されていることから、利益確定の売りが持ち込まれ、104.26まで反落する。その後は一旦買い戻されるが、株式市場が昨日の反動で買い戻される動きに、ドル売りが継続し、米12月先行指数は予想と一致したものの、12月新築住宅販売件数が予想を下回ったこともあり、104.26まで下落する。午後は104.20付近での方向感の無い推移が続き、104.26レベルでクロスした。一方、海外市場のユーロドルはドル買いに上値の重い展開が続き、1.2100レベルでNYオープン。朝方はドル買いが更に強まり1.2089まで下落するが、株式市場が上昇する動きにユーロドルは1.2142まで戻す。午後は新規材料に欠ける中、狭いレンジでの推移が続き、1.2121レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなすようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・小林 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

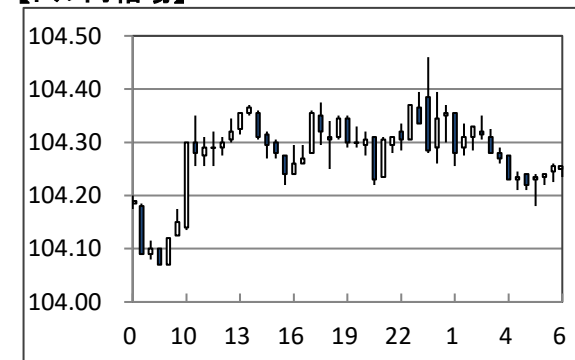
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
1月28日	19:00	欧	消費者信頼感・確報	1月	-15.5	-
	19:00	欧	サービス業信頼感指数	1月	-17.8	-18.5
	22:00	独	CPI(前月比/前年比)・速報	1月	0.8%/1%	0.4%/0.7%
	22:30	米	新規失業保険申請件数	23-Jan	847k	875k
	22:30	米	GDP(年率/前期比)	4Q A	4.0%	4.2%
	22:30	米	個人消費	4Q A	2.5%	3.1%
1月29日	00:00	米	新築住宅販売件数	12月	842k	870k

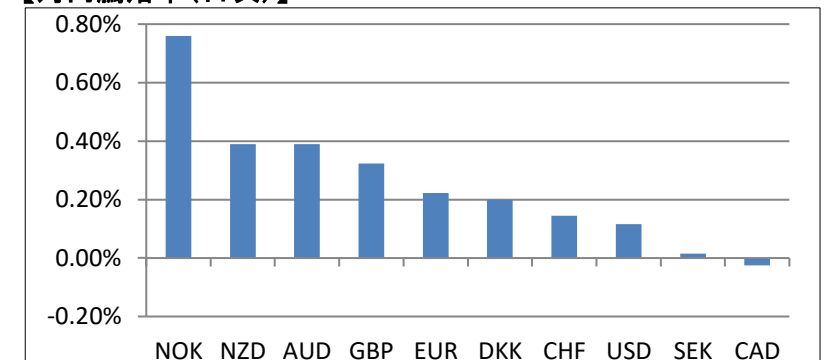
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月29日	08:30	日 失業率	12月 3.0%	2.9%
	16:00	独 GDP(前期比)・速報	4Q P 0.0%	8.5%
	22:30	米 個人所得/個人支出	12月 0.1%/-0.4%	-1.1%/-0.4%
1月30日	00:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	12月 -0.5%	-2.6%
	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	1月 79.3	79.2
1月31日	10:00	中 製造業PMI/非製造業PMI	1月 51.5/55	51.9/55.7

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.60-104.60	1.2060-1.2160	125.90-126.90

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上に行ってこいの展開。リスクオフのドル買い地合いから、ドル円もじりじり上昇。米第4四半期GDPは構成指数の個人消費も予想を下回ったが、コアPCEが予想を上回るなど強弱まちまちの結果であったが、発表直後に104.46まで上昇。しかし、104円台半ばでの上値の重さが確認されると、利益確定の売りに押され104円台前半まで下落した。

本日のドル円は上値の重い展開を予想。混乱がみられた米株式市場は昨日反発しており、混乱収束の兆しが見える状況。しかし、コロナウイルスの感染拡大や、ワクチン供給の遅れなどの環境を踏まえると、センチメントは楽観一辺倒にはなりにくいだろう。リスクセンチメントが振れにくい状況の中で、ドル円が明確なトレンドをもって動くとは考えにくい。104円台半ばでの上値の重さも意識される中で、一旦は104円台での値固めのセッションになるか。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル		7	14